

わたしの学習 その2

夏休みに入る子どもたち！オトナだって勉強してるんだぞ〜っ。

はな組 ゆか

今、お勉強していること。
それはずばり児童教育の分野です。
大学の通信生になり、児童学科教育コースに入学しちゃいました。
で、どうなのかというと、泣きながらレポートを書いております（笑）
家事育児は通常にこなしながらの勉強なので勉強タイムは必然的に夜。
慢性的な睡眠不足状態です。
初回レポートでの勝率は8割というところでしょうか。
厳しいを超えて、「私って嫌われている？」と思いたくなるほど
不合格をくれる言語学の教授がいます。
『なかなか良いレポートです。でもせっかくなら
もっと良いものを書いてみませんか？』と2回目3回目提出の
レポートにも書かれ続けています。。
もうこの単位、今年は諦めるか!?
かと思うと、大嫌いな社会学では、Sという有り得ない評価。
『内容、構成ともに申し分ない素晴らしいレポートです』だそうなの。
ホントかよ!?!私この科目だいきらいよ。
というわけで、大学での勉強は気長に(?) やっていかようと思っています。
ハッキリ申しまして、挫折の可能性大いにありますので、
「大学どう?」とは決して私には聞かないで下さいませ。

ほし組 やざわようじ

僕の学習は「DOKUGAKU」の原稿を書くことです。
僕は日常生活の中で「アレ?」と思う事に出会うのが大好きです。「不思議だなあ」と
思ったことに対して色んなことを調べて新しい発見をすること、「ああ、そうだったのか」
と納得すること、こんなに楽しいことはありません。毎日こういう事に身を置いていたい。
できればそれが仕事に出来ないだろうか、と真剣に考えています。学校の先生になれる年
齢ではないし、研究に身を置くといってもテーマが分散しすぎていてまったく使い物に
ならないし、困ったものです。

以前はフラワーアレンジ、カントリードールなど色々と手を広げていましたが、フラワーアレンジは先生のご病気の為ただいまお休み中で、現在の習い事は「日本舞踊」と「俳句」のみになっています。

俳句の方は月に一度の句会（太田川俳句会に所属）と二つの所属結社（創生、天穹）への投句（天穹は月1回六句、創生は年に4回六句…他に季題の勉強句それぞれ二句）

句会へは三句の投句です。その他吟行にも時間があれば随時参加します。

俳句との出会いは友達に誘われて…という程のもので、特に興味があった訳でもなく成り行きで、という始まりでしたが、これが始めるとなかなか面白くてしっかりはまってしまっています。

日本舞踊は母が教えているので、まあ運命というようなものでしょうか4歳の時からお稽古を始めて、中学校卒業とともに一時中断。

30歳くらいから再度始めて今にいたっています。

母は最近やっと私に跡を継がせようと思い始めたのか、お弟子さんのお稽古にすべて私を立たせます。「一緒に覚えなさい」というつもりでしょうが、これが古参のお弟子さんには、不快感を与えるらしくて、人間関係の難しさに手を焼いています。

来年五月には伯母の追悼公演があり、「俄獅子」という演目を踊ります。

昨年念願だった「鷺娘」を踊り、今もうひとつの念願の「道成寺」のお稽古をしています。

何となく続けていたお稽古に、最近少しだけ欲がでてきたかな？と思います。

もう少しはやくやる気になっていれば、もっともっと上達したのでしょうか。



